

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	大規模木質構造設計法小委員会		主 査 名：稲山正弘 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：五十田博
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2018 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会においては、階数や規模、スパンの大きな木造建築物について、構造設計法の確立のために検討すべき課題を整理し、そのために有用な既往の実験研究等文献を収集するとともに、様々な角度から構造設計法の内容を検討し、各委員が各項目についてとりまとめて執筆し、大規模木造建築の構造設計法に関する技術基準・仕様書等を完成させることを目的とする。</p> <p>初年度：JIS A3301 木造校舎の構造設計標準のための技術資料作成と質疑対応 2 年度：出版予定物の目次案と各節の内容の検討および執筆者の分担確定 3 年度：出版予定物の各節の原稿の分担執筆および内容確認・追加修正 4 年度：中大規模木質構造出版物の原稿完成</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：</p> <p>主査：稲山正弘 (東京大学)、幹事：荒木康弘 (建築研究所) 委員：原田浩司 (木構造振興)、川原重明 (木質環境建築)、望月英二 (竹中工務店)、朝川剛 (日建設計)、腰原幹雄 (東京大学)、岡本滋史 (島根大学)、蒲池健 (山田憲明構造設計事務所)、福山弘 (Hf)、角野大介 (日建設計)、田尾玄秀 (樫建築事務所)、小谷竜城 (NCN)、秋山信彦 (建築研究所)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	1. 2018 年 6 月におこなうシンポジウムの目次案と担当者が決まり、原稿の草案がほぼ集まった。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 出版予定物の当初目標が大きすぎたので、出版物をシンポジウム資料に変えた。6 月末のシンポジウムに向けて資料の充実をすすめている。